断熱被覆金属管・各種樹脂管（被覆付含む）合成樹脂製可とう電線管用

イチジカン®-耐火パック

工法表示ラベル　製品に同梱

※紛失または再施工時の場合は、イントロ-4をご参照ください。

					ケーブル	合成樹脂製可とう電線管 PF管	合成樹脂製可とう電線管 CD管	バスダクト	銅製電線管	冷媒管	給排水管
壁	RC	ALC	中空壁	片壁	ケーブル	合成樹脂製可とう電線管 PF管	合成樹脂製可とう電線管 CD管	バスダクト	銅製電線管	冷媒管	給排水管
床	RC	ALC	—	—	ケーブル	合成樹脂製可とう電線管 PF管	合成樹脂製可とう電線管 CD管	バスダクト	銅製電線管	冷媒管	給排水管

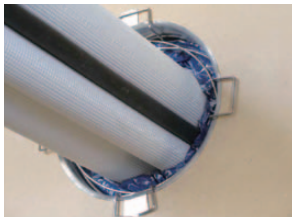
適用開口部サイズ　壁・床：φ50 ～ 160mm

国土交通大臣認定

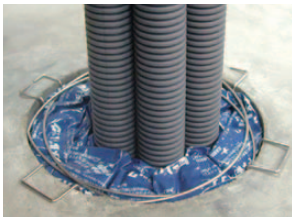
【壁】PS060WL-0197、0318
【床】PS060FL-0181、0319

■特長

①施工時間を圧倒的に短縮できます。
②手を汚さず施工が可能です。
③貫通部間のスペースによらず施工が可能です。
④工具が一切不要です。
⑤施工に必要な部材をキット化しています。



施工外観（冷媒管・中空壁）



施工外観（PF管・RC床）

キット構成材料

■認定条件

	配管が1開口に複数貫通する場合		配管が1開口に1本のみ貫通する場合	
	壁（PS060WL-0197）	床（PS060FL-0181）	壁（PS060WL-0318）	床（PS060FL-0319）
壁および床の構造	準耐火構造（60分）および耐火構造（60分）（ただし、ケーブル・管の周囲に可燃物が存在する仕様を除く）	鉄筋コンクリート	耐火構造（60分）および準耐火構造（60分）（準耐火構造：両面強化せっこうボード重張に限る）	鉄筋コンクリート ALC（軽量気泡コンクリート）
厚さ	80mm以上	100mm以上	80mm以上	100mm以上
最大開口径	φ160mm	φ160mm	φ160mm	φ160mm
配管占積率	56.7%以下（発泡合成ゴム被覆銅管の場合、70.1%以下）		31.0%以上、57.8%以下（φ150 ～ 160mmの場合は53.0%以下）	

■適用配管

ケーブル・配管種類	配管が1開口に複数貫通する場合	配管が1開口に1本のみ貫通する場合
断熱被覆付金属管（冷媒管など）	金属管外径44.5mm以下、被覆厚30mm以下 *1)	—
断熱被覆付架橋ポリエチレン管	配管外径27mm以下、被覆厚20mm以下 *1)	—
断熱被覆付ポリブテン管	配管外径27mm以下、被覆厚20mm以下 *1)	—
断熱被覆付金属強化ポリエチレン管	配管外径27mm以下、被覆厚20mm以下 *1)	—
断熱被覆付硬質塩ビ管	配管外径32mm以下、被覆厚6mm以下 *1)	—
さや管	さや管外径42mm以下 *2)	—
挿入管　架橋ポリエチレン管 ポリブテン管 金属強化ポリエチレン管	配管外径27mm以下	
合成樹脂製可とう電線管	PF管：外径45mm以下 *3) CD管：外径42mm以下 *3)	PF管：外径116.5mm以下 *4) CD管：—
硬質塩ビ電線管（VE管、HIVE管）	—	外径89mm以下 *4)
硬質塩ビ管	配管外径32mm以下	配管外径114mm以下
結露防止層付硬質塩ビ管 *5)	—	配管外径76mm以下
架橋ポリエチレン管・ポリエチレン管	配管外径27mm以下	配管外径114mm以下
ポリブテン管	配管外径27mm以下	配管外径89mm以下
ポリプロピレン管（ガラス繊維強化タイプを含む）	—	配管外径114mm以下

＊1）導体断面積が1本あたり66mm²以下（1心あたり22mm²以下）、1開口あたり72mm²以下の電線・ケーブルを同時貫通可能。
＊2）導体断面積がさや管1本あたり11mm²以下、1開口あたり132mm²以下の電線・ケーブルをさや管内に同時貫通可能。
＊3）導体断面積が1本あたり66mm²以下（1心あたり22mm²以下）、1開口あたり132mm²以下の電線・ケーブルを合成樹脂製可とう電線管内に挿入可能。
＊4）導体断面積が1本（1開口）あたり325mm²以下の電線・ケーブルを合成樹脂製可とう電線管内に挿入可能。
＊5）積水化学工業（株）社「ACドレンパイプ」などを指します。

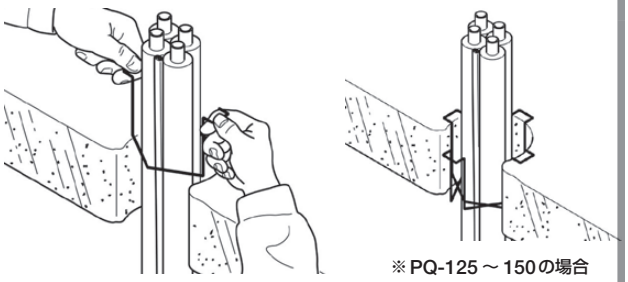
●詳しくは当社HPをご覧ください。　URL　http://www.furukawa-ftm.com/bousai/products/

■品番および構成材料

品番	適合開口径（ボイド管呼び径）（mm）	構成材料						販売単位（組）	メーカー希望小売価格（円/組）（税別）
		ヒートメルパック（袋）	支え金具（個）	床用シート（枚）	押さえ金具（個）	取扱説明書（枚）	工法表示ラベル（枚）		
PQ-50	55以下（50）	1	1	1	1	1	1	1	2,700
PQ-75	80以下（75）								3,200
PQ-100	110以下（100）								3,900
PQ-125	135以下（125）		2						5,600
PQ-150	160以下（150）								6,800

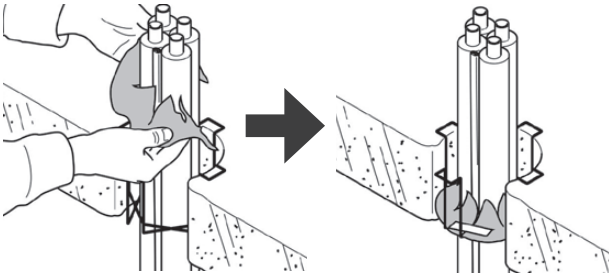
■施工手順

❶支え金具の設置

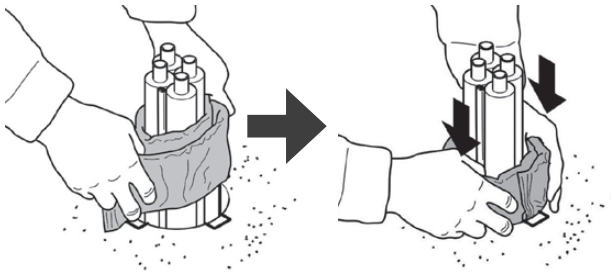


※PQ-125～150の場合

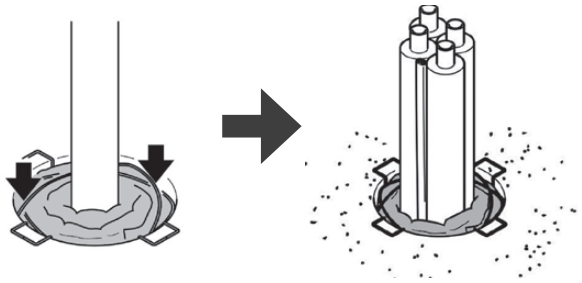
❷床用シートの設置（壁工法では不要）



❸ヒートメルパックの充填

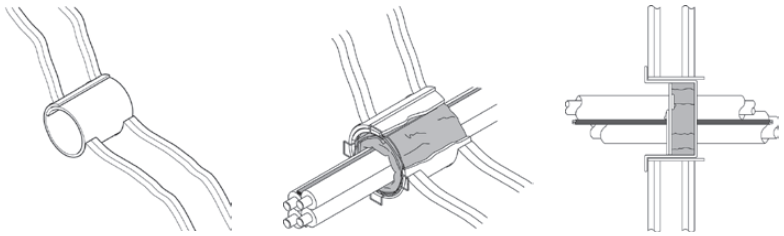


❹押さえ金具の設置　施工完了



【中空壁に施工する場合】

中空壁に施工する際には、あらかじめ貫通部に厚さ0.3mm以上の鋼板製スリーブ（当社製品「イチジカン-丸穴スリーブ」など）を設置する必要があります。



鋼板製スリーブの設置　中空壁への施工後（一例）　中空壁施工時の概略断面

⚠ 注意

- ●品番選定・施工にあたっては、別途認定書や施工要領書をよくお読みの上、最適な品番を選び正しく施工してください。
- ●ヒートメルパックは柔軟性がありますので、分解・切断などせずそのままご使用ください。
- ●万一ヒートメルパックを破損した場合は、内容物が流れ出ないようにプラスチックテープなどで補修してご使用ください。
  またその際に内容物が目に入った場合は、ただちに流水で洗い流し、医師の診断を受けてください。皮膚に付着した場合は、きれいにふき取った後せっけんなどでよく洗浄してください。
- ●開口径いっぱいに配管した場合施工できなくなることがあります。貫通する配管に対する開口部の大きさ（設計）には余裕を持たせてください。
- ●ドライバーなど、先端のとがったものを使用しての充填は行わないでください。ヒートメルパックを破損するおそれがあります。
- ●ヒートメルパックを所定位置に収めるためにも、押さえ金具は必ずご使用ください。また、床工法には床用シートを必ずご使用ください（壁工法の場合は不要です）。
- ●配管の支持・固定は貫通部前後で必ず行ってください。支持・固定が不十分な場合、ヒートメルパックのズレや隙間を生ずることがあります。
- ●屋外でのご使用はおやめください。
- ●電線・ケーブルのみが貫通する場合は、当社姉妹品「ロクマル丸穴キット」「プチロクワイド」「プチロク」のご使用をご検討ください。
- ●本製品は（財）日本消防設備安全センターの評定を取得していません。同評定品をご入用の際は、当社姉妹品「ニジカン-APW」「ニジカン-APF」「イチジカン-HOLD」などのご使用をご検討ください。